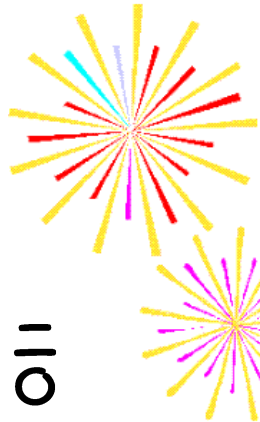




平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

今年は、梅雨明けを待たず厳しい暑さとなつていきます。スーパー猛暑日という言葉も聞かれるほどことさら厳しい暑さの毎日ですが、熱中症には十分に気を付け、体調を整え、みんなで元気にこの暑さを乗り切っていこうと思っております。

酷暑の折、皆様におかれましても、くれぐれもご自愛なさいますよう心よりお祈り申し上げます。



二〇一七年 盛夏

施設長 岡村和美
職員一同



夏

フリーDAY



7月1日は、電車・ドライブ・買い物班の3班に分かれて行ってきました。電車班は、電車に乗って松山駅へ。皆で乗る電車はちょっとした旅行気分♪そこから松山駅周辺を散策していたら、「グランフジ」にも行きた〜い♡」とのことでグランフジにも行ってきました。

ドライブ班は今治新都心のイオンまで。いざ出発。イオンに到着するまでに野間馬ハイランドに寄ってみようということで、ちょっと寄り道!!。たくさんの方に会ってきました。昼食はイオンで好きなものを注文し食べました。その後は予定にはなかった糸山公園にも行きドライブを満喫してきました。

買い物班は、近くの夏目フジへ。たくさんの方に目移りしながらも、欲しいものを決めて購入することができました。その後はあかつきに帰りお弁当を食べ、ほかの班が帰ってくるまで談笑したのテレビを観たりしてゆったりと過ごしました。



ちょっと寄り道♡してきました



皆で電車楽しかった^o^



施設交流会



七月二十一日に、旧北条市内の施設が集まって施設交流会を実施しました。

みんなに参加の希望をとり、あかつきの郷を代表する四名の参加が決まりました。

最初は緊張した面持ちでした。ラジオ体操などをして体がほぐれたところで、六色に分かれ、チーム対抗でレクリエーションゲームをしました。風船送りゲームでは、風船を相手の陣地にどれだけ入れる事ができたかで順位を競うゲームです。

最初はみなさん遠慮気味に参加していましたが、しだいに周囲にいる職員、参加者ともに熱が入り、白熱した戦いとなりました。特にTさんは日頃見せたことがない真剣な表情！本人の大活躍もあり、チームは優勝しました。

交流会が終わる頃には笑顔があふれ、とても楽しかったとの話が聞かれました。



御礼・来園

工ネ口株式会社
木下商店
忽那醸造株式会社
様 様 様

ありがとう
ございました

社会福祉法人 風早偕楽園 北条あかつきの郷

平成28年度貸借対照表
平成29年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
	決算額		決算額
流動資産	67,649,106	流動負債	10,345,039
固定資産	213,994,717	固定負債	5,921,326
基本財産	54,705,187	純資産の部	
その他の固定資産	159,289,530	基本金	41,370,000
		国庫補助金等特別積立金	17,803,453
		その他の積立金	148,468,800
		次期繰越活動増減差額	57,735,205
資産の部合計	281,643,823	負債及び純資産の部合計	281,643,823

事業活動計算書

(自)平成28年4月1日 (至)平成29年3月31日

(単位:円)

勘定科目			決算額
サービス活動増減の部	収益	就労支援事業収益	20,381,271
		障害福祉サービス等事業収益	79,506,100
		経常経費寄付金収益	30,000
		サービス活動収益計(1)	99,917,371
	費用	人件費	49,877,590
		事業費	6,662,085
		事務費	4,568,185
	就労支援事業費用	20,381,252	
	減価償却費	4,236,810	
	国庫補助金等特別積立金取崩額	-687,586	
	サービス活動費用計(2)	85,038,336	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	14,879,035	
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	27,227
		その他のサービス活動外収益	408,156
		サービス活動外収益計(4)	435,383
	費用	サービス活動外費用計(5)	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	435,383	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	15,314,418	
特別増減の部	収益	施設整備等寄附金収益	0
		特別収益計(8)	0
	費用	固定資産売却損・処分損	3
		サービス区分間繰入金費用	100,000
		サービス区分間固定資産移管費用	0
	特別費用計(9)	100,003	
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	-100,003	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	15,214,415	
繰越活動増減の部	前期繰越活動増減差額(12)	59,079,790	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	74,294,205	
	基本金取崩額(14)	0	
	その他の積立金取崩額(15)	0	
	その他の積立金積立額(16)	16,559,000	
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	57,735,205	

【平成28年度苦情解決についての報告】

第三者に報告を要しない苦情0件

【平成28年度リスクマネジメントについての報告】

事故報告1件

ヒヤリハット1件

安全確認と周囲の状況の把握に努め、事故防止を防ぐよう職員全員に周知徹底いたしました。

